

鎌倉音楽クラブ(鎌倉音楽家協会)は音楽文化の振興と向上、音楽家相互の交流を目的に、昭和21(1946)年、鎌倉市在住の音楽評論家野村光一氏、声楽家ベルトラメリー能子氏を中心に創立された。長い歴史ある当クラブは現在、会員による「春のコンサート」、鎌倉市小・中・高 学生音楽コンクール、フレッシュコンサート(前年度コンクール最高位受賞者コンサート)、鎌倉市民文化祭参加コンサート「クラシック音楽のひととき」、講座等を主催し、活動を続けている。

出演者プロフィール



清岡 優子

清泉小学校、清泉女学院中学高等学校、東京藝術大学ヴァイオリン専攻を経て、同大学大学院修士課程室内楽専攻を首席で修了。また、NHK交響楽団アカデミー修了。第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会第3位、第3回Y.B.P.国際音楽コンクール優勝。第16回原村室内楽セミナー(現・リゾナーレ室内楽セミナー)では最優秀賞を受賞し、奨学金を受ける。ピアニスト大野真由子とのDuo Espoirとしての演奏活動は15年を超えるほか、横浜市栄区民文化センター「リリス」レジデンスアーティストとしても活躍している。藝大フィルハーモニア管弦楽団第2ヴァイオリン奏者、東京藝術大学非常勤講師。ホームページ <http://www.yukokiyooka.com>



中澤 美紀

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部演奏学科を卒業。これまでにピアノを大内喜代子、加藤伸佳、二重奏を渡邊康雄、三瀬和朗、清水和音の各氏に師事する。卒業後、弦、声楽を中心に伴奏活動を始め、コンクール、オーディション、演奏会などに数多く出演している。また後進の指導にも力を入れている。現在、桐朋学園大学附属子供のための音楽教室非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



井上 雅代

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学卒業。鎌倉市学生音楽コンクールにて第1位、ならびに教育委員会賞を受賞。東京文化会館推薦コンサートに出演。沖縄ムービー、長野アスペン、ジュネーブ国際音楽祭に参加。日中国交30周年記念行事にて招待演奏を行う。日本ピアノ教育連盟トリオ部門入賞。神奈川県及び横浜市の新人演奏会に出演。これまでに桐朋学園囀託演奏員、桐朋学園音楽教室チェロ講師を務める。邦人作品初演も多い。現在、フェリス女学院大学音楽学部、北鎌倉女子学園音楽科非常勤講師。



内田 由美

北鎌倉女子学園高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院修士課程入学後、渡仏。CNRパリ地方音楽院第3過程修了。帰国後、東京藝術大学大学院修士課程に復学し首席修了。クワイア賞並びにNTTドコモ奨学金受賞。再度渡仏しエコール・ノルマル音楽院、スコラカントルム音楽院で研鑽を積む。これまでにサントリーホール主催「レインボー 21コンサート」やハリーナ・チェルニー＝ステファンスカ氏監修「ショパン全曲コンサート」、在仏中にはフランス、ルクセンブルグの日本大使館主催のコンサートなどに出演。前リセ・フランセロサンゼルス校ピアノ非常勤講師。現在北鎌倉女子学園音楽科非常勤講師。チャリティ団体「marm」主宰。



小山 香織

三歳よりピアノを才能教育研究会にて始める。桐朋女子高等学校音楽科から桐朋学園大学音楽学部ピアノ科に進む。高校在学時に第36回全日本学生音楽コンクール全国第1位を受賞。大学を卒業後、ドイツ国立ミュンヘン音楽大学に留学。マイスター・ディプロムを取得し、修士課程を終了。在学中マリア・カナルス国際ピアノコンクールにてディプロマ賞を受賞。1995年第2回ウィーン音楽コンクールインジャパンにて第1位、併せてウィーン市長賞、ウィーン文部大臣賞、愛知県知事賞を受賞。現在はソロ、室内楽、オーケストラとの共演など幅広く活躍する一方、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」長野教室にて後進の指導にあたっている。



日比谷 友妃子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。卒業後、4年間同大学に声楽科副手として勤務、主に声楽の伴奏者としての他、室内楽の分野でも多く活動をする。現在、北鎌倉女子学園音楽科講師として後進の育成に力を注ぎ、世界で活躍するピアニストを多数輩出している。ピティナ特別指導者賞他、多くの指導者賞を受賞。全国でセミナー、公開レッスンをおこなっている他、音楽雑誌への執筆、楽譜の校訂も手がけている。ピティナピアノコンペティション全国大会他多数のコンクールの審査員をつとめる。ピアノを山岡寿美子、山岡優子、安川加寿子各氏に、楽曲分析を矢代秋雄、小倉朝各氏に師事。全日本ピアノ指導者協会正会員、日本ピアノ教育連盟会員。



首藤 亜希

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。第40回鎌倉市学生音楽コンクール総合第1位、鎌倉市長賞、野村光一賞受賞。第19回ピティナピアノコンペティションF級全国大会銅賞、全日空賞、洗足学園前田賞受賞。大学在学中中学内オーディション合格、モーニングコンサートにて藝大フィルハーモニアと共演。また大学院では学位審査により選抜され、東京工業大学管弦楽部と共演。リリス音楽家の玉手箱2006オーディション合格。2007年CASIO「ブリヴィア」TVCFに演奏モデルとして参加。これまでに平塚久子、日比谷友妃子、田辺緑、迫昭嘉、角野裕各氏に師事。近年は後進指導、伴奏を中心に活動している。



亀田 眞由美

東京藝術大学別科修了後、洗足学園音楽大学卒業。児島百代、中村浩子、奥村淑子、中山梯一の各氏に師事。オペラ「魔笛」の夜の女王でデビュー、以来高い評価を得て二期会公演をはじめ多くの公演に出演している。特にモーツァルトオペラ「後宮よりの逃走」「劇場支配人」「ポントの王ミトリダーテ」等に多数出演し、黛敏郎の「金閣寺」(日本初演)にも参加している。1988年よりローマ、モスクワ、ロンドン、ウィーン、サンパウロ、ボン、プエノスアイレス、ベオグラード等10ヶ国の都市でリサイタル、コンサートに出演している。「第九」をはじめソリストとしての出演の他リサイタルは回を重ねている。日本歌曲の分野も意欲的に活動しその深い解釈と豊かな音楽表現が難度の高い作品から童謡唱歌、ポピュラー作品まで高い評価を得ている。洗足学園音楽大学講師、二期会会員、東京室内歌劇場会員、日本演奏連盟会員。



坂元 陽子

北鎌倉女子学園高等学校音楽科卒業。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。同大学声楽科伴奏研究員を修了。91年ウィーン国立音楽大学ピアノ科入学。94年ウィーン国立音楽大学卒業。内藤ゆり子、北村陽子、玉置善巳、パウル・パドゥラ・スコダ、ゲオルク・エバード、サラ・マリア・サージェントの各氏に師事。現在、数多くの演奏会に出演し、ソロ活動や声楽アンサンブルピアニストとして活躍中。第8回チェコ音楽コンクールに於いて、最優秀共演者賞を受賞。



鎌倉音楽クラブ室内アンサンブル

鎌倉音楽クラブ(鎌倉音楽家協会)会員の弦楽器奏者有志によるアンサンブル。2006年のモーツァルト生誕250年記念コンサートより結成された。

ヴァイオリン	前澤均 上杉典子 神代恭子 霜佐紀子 弘田久美子 佐藤悠紀
ヴィオラ	河合訓子 安藤美佳 小形真奈美
チェロ	長谷川しずか クリストファー・ギブソン 小泉ユミ
コントラバス	田所慶大(賛助出演)